

(記入例)

コード表

この試験の結果処理は電子計算機で行いますから、ていねいに漏れなく記入してください。記入の際、書き誤ったときは、二本線を引いて抹消し、訂正してください(訂正印不要)。

番号	区分	受験地		* 受験番号							氏名								生年月日					性別											
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1	2																																		

性別区分	36
男	1
女	2

受験地	3	4
北海道	0	1
宮城県	0	2
埼玉県	0	3
東京都	0	4
石川県	0	5
愛知県	0	6
大阪府	0	7
広島県	0	8
香川県	0	9
福岡県	1	0
熊本県	1	1
沖縄県	1	2

一部科目合格通知番号
一部科目免除通知番号

既に一部の科目に合格している方(若しくは免除を受けている方)は通知番号を右詰めで記入してください。複数の番号を有している方は数字の小さい番号を記入し、番号統合願を提出してください(受験案内13ページ参照)。

試験科目	簿記	財務	所得	法人	相続	消費税	酒	国徴	住民	事業	固定	富	物	
	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	
区分														
選択できる試験科目数は、過去の合格済科目と併せて会計学2科目以内 所得又は法人を含めた税法3科目以内の合計5科目以内です。														
一部科目合格通知番号						一部科目免除通知番号						受験資格	職業	学歴
51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65

42と43についてはそのいずれか1科目(49に合格している場合は、42と43の申込みはできません。)、また、45と46についてもいずれか1科目の申込みとなりますので注意してください。

受験申込等区分 (37~49)		29
受験申込	1	明治
合格済科目	2	大正
免除	3	昭和
免除	4	平成
免除	5	
免除	6	
免除	7	
免除	8	
免除	A	
免除	B	

年号区分	29
明治	1
大正	2
昭和	3
平成	4

受験資格区分		62	63
公認会計士試験(短答式)合格(免除)	0	1	
会計士補等			
税務官公署の事務2年以上	0	2	
会計検査事務2年以上	0	3	
銀行貸付事務2年以上	0	4	
経理事務2年以上	0	5	
税理士等補助事務2年以上	0	6	
弁理士業務2年以上	0	7	
司法書士業務2年以上	0	8	
行政書士業務2年以上	0	9	
社会保険労務士業務2年以上	1	0	
不動産鑑定士等の業務2年以上	1	1	
大学等を卒業又は修了(短大卒業・大学3年以上を含む)	1	2	
専門学校を卒業	1	3	
司法試験合格	1	4	
旧司法試験(二次)合格			
日商1級合格	2	0	
全経上級合格	2	1	
受験資格認定通知書を所持	9	9	

職業区分	64
公務員	1
会社員	2
税理士等補助	3
無職・その他	4
学生	5

学歴区分	65
大学(院)卒(大学院在学中を含む)	1
大学在学中	2
短大(旧専)卒	3
専門学校卒	4
高校(旧中)卒	5
その他	9